

# 茨城県における実動訓練の概要

## 1 実施日時

平成23年1月30（日）10：00～13：00

## 2 主な訓練実施場所

- (1) 茨城県三の丸庁舎
  - ・ 実動機関による初動措置訓練
  - ・ 医療救護訓練
- (2) 茨城県立水戸第一高等学校（グラウンド）
  - ・ ヘリによる医療チームの搬入
  - ・ ヘリによる負傷者の搬出
- (3) 水戸市立三の丸小学校（体育館）
  - ・ 救護所・避難所運営訓練
- (4) 独立行政法人 国立病院機構 水戸医療センター
  - ・ 医療救護訓練
- (5) 社会福祉法人 恩賜財団済生会 水戸済生会総合病院
  - ・ 医療救護訓練
- (6) 茨城県庁
  - ・ 総理大臣官邸とのテレビ会議
  - ・ 合同対策協議会
- (7) 総理大臣官邸
  - ・ 茨城県庁とのTV会議

## 3 想定

茨城県三の丸庁舎（水戸市）内において、放射性物質「セシウム137」を含んだ爆発物が爆発し、庁舎内外にいた市民が被災する。

## 4 主な訓練項目

- (1) 初動措置訓練
  - ・ 線量率評価及びゾーニング
  - ・ 放射線防護等
  - ・ 負傷者の救出・救助
  - ・ 避難誘導
  - ・ 専門機関との連携
- (2) 医療救護訓練
  - ・ トリアージ
  - ・ 医療処置及び除染
  - ・ 搬送
- (3) 救護所・避難所運営訓練
  - ・ 外部汚染のスクリーニング及び除染

- ・メンタルヘルスへの配慮
- ・専門機関との連携
- (4) 医療救護訓練（医療機関）
  - ・負傷者の受入準備
  - ・負傷者等の収容
  - ・専門機関等との連携による医療処置等
- (5) 緊急対応事態対策本部等の運営訓練
  - ・TV会議
  - ・合同対策協議会運営訓練

## 5 参加機関等

- (1) 主催者  
内閣官房、茨城県、水戸市
- (2) 指定行政機関  
内閣府（原子力安全委員会）、警察庁、消防庁、文部科学省、厚生労働省、国土交通省、気象庁、海上保安庁、防衛省
- (3) 指定地方行政機関  
水戸原子力事務所、東京管区気象台（水戸地方気象台）
- (4) 指定公共機関（医療機関を除く）  
独立行政法人日本原子力研究開発機構（原子力緊急時支援・研修センター、東海研究開発センター原子力科学研究所、同核燃料サイクル工学研究所、大洗研究開発センター）、独立行政法人放射線医学総合研究所、日本原子力発電株式会社
- (5) 指定地方公共機関（医療機関を除く）  
社団法人茨城県医師会
- (6) 警察  
茨城県警察（水戸警察署、警備部機動隊）
- (7) 消防関係  
水戸市消防本部、ひたちなか市消防本部、茨城町消防本部、東海村消防本部、那珂市消防本部、大洗町消防本部、笠間市消防本部、石岡市消防本部、常陸太田市消防本部、つくば市消防本部、日立市消防本部、茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部、稲敷地方広域市町村圏事務組合消防本部、常総地方広域市町村圏事務組合消防本部、鹿島地方事務組合消防本部、小美玉市消防本部、取手市消防本部、茨城県立消防学校
- (8) 自衛隊関係  
陸上自衛隊（東部方面総監部、第1師団、施設学校）、海上自衛隊（横須賀地方総監部、第21航空隊）、茨城地方協力本部
- (9) 医療関係機関  
独立行政法人国立病院機構水戸医療センター、社会福祉法人恩賜財団済生会水戸済生会総合病院、日本赤十字社水戸赤十字病院、財団法人筑波メディカルセンター筑波メディカルセンター病院、国立大学法人筑波大学附属病院、株式会社日立製作所日立総合病院、茨城県厚生農業協同組合連合会総合病院土浦協同病院、茨城県厚生農業協同組合連合会総合病院取手協同病院、茨城県厚生農業協同組合連合会総合病院水戸協同病院、茨城県立中央病院、独立行政法人国

立病院機構水戸医療センター附属桜の郷看護学校

(10) 地方公共団体

水戸保健所、ひたちなか保健所、常陸大宮保健所、日立保健所、鉾田保健所、潮来保健所、竜ヶ崎保健所、土浦保健所、つくば保健所、筑西保健所、常総保健所、古河保健所、県防災航空隊、県環境放射線監視センター、県精神保健福祉センター、県立水戸第一高等学校、水戸市立三の丸小学校

(11) その他専門機関等

財団法人日本分析センター、社団法人日本アイソトープ協会、独立行政法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）

(12) 訓練評価

|       |                            |    |    |
|-------|----------------------------|----|----|
| <委員長> | 放射線医学総合研究所緊急被ばく医療研究センター    | 明石 | 真言 |
| <委員>  | 陸上自衛隊化学学校                  | 秋山 | 恭範 |
| <委員>  | 日本原子力研究開発機構原子力緊急時支援・研修センター | 金盛 | 正至 |
| <委員>  | 原子力安全研究協会放射線災害医療研究所        | 郡山 | 一明 |
| <委員>  | 警視庁                        | 坂本 | 正直 |
| <委員>  | 東京消防庁警防部特殊災害課              | 竹内 | 吉彦 |
| <委員>  | 杏林大学医学部救急医学教室              | 山口 | 芳裕 |

(敬称略五十音順)



発災場所からの退避



部隊による発災現場への進入



救出・救助活動



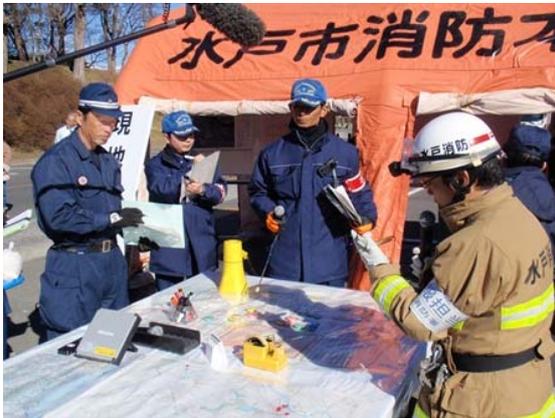
救出・救助活動



医療救護活動



ドクターヘリによる患者搬送



現地調整所運営訓練



現地調整所運営訓練



被災者の避難・誘導



救護所・避難所でのスクリーニング



病院での医療救護訓練



病院での医療救護訓練



TV会議運営訓練



合同対策協議会運営訓練